

# 目視での農産物品質検査を自動化

～ 農産物を対象とした目視品質検査技術の開発 ～

## この技術のメリット

- 人手のかかる目視での品質検査を自動化
- 人の品質判断のバラツキを定量化



## 課題（背景）

- 農産物は大きさ形状が大きく異なり、検査作業の自動化は困難
- 検査作業には多くの人手が必要だが、人手不足で作業員確保が困難

## 概要

- AI画像処理で農産物の大きさ（等級）や良品・不良品を判別
- 複数台のカメラで農産物不要部の3次元位置を推定
- プロジェクションマッピングで不良品の位置を提示

## 事例



花蕾検出 → サイズ・品質判定

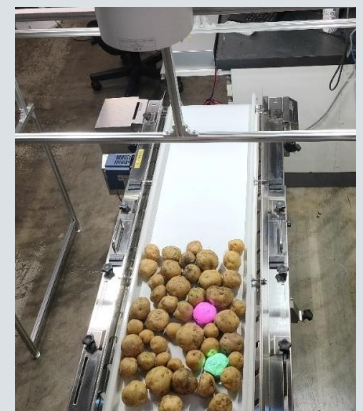
ブロッコリー



欠陥検出



計数結果



不良品位置の提示  
(プロジェクションマッピング)

馬鈴しょ

## 企業様へのご提案

- 工業製品はもちろん、農産物や食品の品質検査・計数が可能！
- 本システムを導入して検査工程を省力化しませんか？

詳しい研究報告



## お問合せ

産業システム部 情報システムグループ